

日南線救出作戦!!

前ページでは、日南線の現状についてお伝えしました。
いつ訪れるか分からない廃線を阻止するために私たちには何ができるのでしょうか。
自分たちのこととして考えてみましょう。

過去にも 乗り越えてきた 廃線の危機!

さかのほること約30年前の昭和60年、日南線全線が国鉄の赤字路線廃止の対象に挙げられていました。当時、この報告を受けて、地域の足となっていた日南線の廃止を阻止するために、関係機関と沿線住民による決起大会が行われました。大会に先立ち、参加者はパレードを行い、市民に日南線の存続を呼びかけたそうです。

こうした関係機関と市民が一致団結した利用促進への働きかけや、台風などで度々通行止めとなる国道220号線の代替道路が未整備であったこともあり、存続することができました。

路線存続に向けては、利用者の存在がその必要性を表します。もちろん、利用が増えなければ存続は厳しくなっていく一方です。「乗って残そう! 日南線!」過去にはこんなスローガンもありました。市民一丸となってこの危機を乗り越えましょう。

廃線を阻止するために、当時はこんな呼びかけが!

- 公共団体、事業所では、可能な限り通勤、出張時に鉄道を利用しましょう。
- 行事などは国鉄を利用しやすい時間と場所を考えて鉄道を利用するようにしましょう。
- 研修旅行、観光旅行、遠足などはもちろん家庭行事でも鉄道を利用しましょう。
- 切符は往復券を購入しましょう。
- 乗車距離を延ばすため料金と同じ区間においては一番先の駅まで切符を買いましょう。



当時の乗車運動の様子。車内でカラオケ大会や市民と市長の交流も行われた。



昭和60年8月号の広報くしまでは決起大会の様子が表紙を飾った。

利用促進の取り組み

日南線の運行を続けるには、まず沿線自治体が一体となって取り組みを行うことが必要になります。そこで、沿線自治体4市からなるJR日南線利用促進連絡協議会では、JR九州本社への要望活動を行ったり、「まつりえれこつちやみやざき」でのPR活動や、平成28年度には、4市の食材を生かした4種類の弁当「海幸山幸まんぶく駅弁」の販売を行うなどして、日南線を少しでも利用してもらおうとかけつくりを実施しています。

また、平成29年度の新たな取り組みとして、JR九州と連携して「JR九州ウォーキング」を日南線の沿線4市がそれぞれで開催しています。串間市では11月3日の市民まつりに合わせて開催し、串間駅から福島川沿いの堤防、旧吉松家住宅、市民秋まつり会場までを周遊するウォーキングを実施。230名の参加者が集まりました。

さらに、協議会では、JR日南線の利用促進を図るためにJR日南線のうた「MY日南線」を制作。今後、さまざまなイベントにおいて活用していくことを計画しています。串間市ではさらに、日南線の存続に向けた取り組みの一環として、今年2月、JR九州株2900株を取得しました。「路線存続に向け、まずは、JR側に姿勢を見せていかなくてはなりません」(市総合政策課)。このほか、JR九州が主催する「鉄道の日感謝祭2017 in 宮崎駅」への参加や市民秋まつりにおいてJRの利用促進への働きかけを行っています。

日南線を残すために!

市民の皆様へのお願い

やっぱり利用してもらおうことが一番なのでしょうけど、まずは市民の皆様が油津～志布志間が廃線の危機にあるということを知っていただきたいと思っています。このままでは廃線してしまうと、必要だったということに気付くことになるでしょう。ですから、今一度、路線が無くなってしまうとどうなるのかについて考えて欲しいと思います。廃線になってしまうと、復活ということはかなり難しく、その可能性は無いと言っても過言ではありません。

市としては、利用促進に向けた取り組みを行っています。すぐに結果を出すことは難しいと思います。諦めず今後も沿線市とともに取り組みを進めていきたいと考えていますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

串間市総合政策課長 崎村 司さん

日南線のあゆみ(一部省略)

昭和10年、国鉄志布志線の開業以来、地域とともに歴史を刻んできた日南線について振り返ってみましょう。

- 昭和10年 国鉄志布志線の駅として日向大東駅、日向北方駅、福島仲町駅、福島今町駅が開業
- 昭和12年 国鉄志布志線(油津～志布志間)が全線開通
- 昭和29年 串間市が誕生
- 昭和38年 日南線(南宮崎～志布志)が全線開通
- 昭和60年 日南線が国鉄の第3次廃止対象路線に選定される
- 昭和62年 国鉄が分割民営化されJR日南線となる(志布志線・大隅線が廃止)
- 平成4年 串間駅以外の駅が無人駅となる
- 平成6年 JR日南線がワンマン運行となる
- 平成28年 JR九州が株式を上場し完全民営化
- 平成29年 串間市がJR九州の株式を購入



昭和47年の串間駅 提供:渡木真之さん

JR日南線利用促進連絡協議会

とは?

昭和62年に設立され、宮崎市、日南市、串間市、志布志市の4市で構成されており、JR日南線の利用促進と維持を目的に活動しています。



鉄道の日感謝祭とえれこつちやみやざきでのPR活動



JR九州本社への要望活動



一緒に頑張りましょう!

JR日南線利用促進連絡協議会
イメージキャラクター
「ニッチー」